

2020年3月3日

関係各位

公益財団法人全日本柔道連盟  
専務理事 中里 壮也

### 新型コロナウイルス感染症への対応について（通知）

平素より本連盟の事業に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、政府の方針を基に各事業等の実施について検討した結果、下記のとおり対応することといたしましたのでお知らせいたします。

なお、4月以降については感染拡大の状況等を踏まえ判断いたしますので、対応が決定次第改めてお知らせいたします。

関係の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、感染拡大防止に向けて何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 柔道の練習について

高校生以下については、今後2週間は柔道の練習の自粛をお願いします。

また、2週間が過ぎた後も下記の対応を推奨します。

- 1) 練習開始前に検温を実施する。（各自で当日に測定した体温の申告でも可とする。）
- 2) 37.5℃以上の発熱または咳、痰などの呼吸器症状を有する者は練習に参加させない。
- 3) 過去1週間以内に、2)に該当する者は練習に参加させない。
- 4) 過去14日以内に、感染者もしくは感染を強く疑われる者と接触した者は練習に参加させない。

#### 2. 大会開催について

今後2週間以内に開催が予定されているものについては、中止、延期又は規模縮小等の対応をお願いします。

やむを得ず大会を開催する場合には、選手や係員、観客に対し感染症予防対策を行ってください。

- 1) 観客の制限を考慮するとともに参加者と観客用に手洗い、うがい、咳エチケットを徹底させること。
- 2) 大会開始前に、全選手の検温を実施する。（各自で当日に測定した体温の申告でも可とする。）

①37.5℃以上の発熱または咳、痰などの呼吸器症状を有する選手は試合に出場させない。

②過去1週間以内に、①に該当する選手は試合に出場させない。

③過去14日以内に、感染者もしくは感染を強く疑われる者と接触した選手は試合に出場させない。

#### 本連盟主催の大会等の中止または延期の対応について

##### (大会)

- (1) 第42回全国高等学校選手権大会(3/21-22 ALSOK ぐんまアリーナ) ⇒ 中止
- (2) 第1回文武両道杯全国高校大会(3/22 講道館) ⇒ 中止
- (3) 第33回近代柔道杯全国中学生大会(3/28-29 サイゼン化学アリーナ) ⇒ 中止
- (4) 第40回全国少年大会(5/5 講道館) ⇒ 中止

##### (会議)

- (1) 全国代表者会議(3/23-24 日本青年館ホテル) ⇒ 延期(日程未定)

##### (講習会)

- (1) Aライセンス審判員研修会(3/7 講道館) ⇒ 延期(日程未定)
- (2) 全日本柔道連盟形講習会(3/14 講道館) ⇒ 中止
- (3) 派遣講師研修会(3/28 講道館) ⇒ 延期(日程未定)

##### (合宿)

- (1) 形強化合宿(2/28-3/1 味の素ナショナルトレーニングセンター) ⇒ 中止

##### (柔道教室)

- (1) 高知県(2/29 高知県立武道館) ⇒ 中止
- (2) 佐賀県(3/1 佐賀県総合体育館柔道場) ⇒ 中止
- (3) 宮崎県(3/15 KIRISHIMA ツワブキ武道館) ⇒ 中止
- (4) 長野県(3/29 長野県立武道館) ⇒ 中止

##### (海外派遣)

- (1) 3/14-15 ポルトガルジュニア国際大会 ⇒ 派遣中止
- (2) 3/21-22 ブレーメン国際大会 ⇒ 派遣中止
- (3) 3/21 チューリングゲン国際大会 ⇒ 派遣中止
- (4) 4/18-19 ロシアジュニア国際大会 ⇒ 派遣中止
- (5) 4/30-5/6 日韓交流合宿 ⇒ 派遣中止(合宿のため、日程を再検討)

以上